

京交山岳部報

例会予告 (2020年4月～2020年5月)

例会・行先	日程・集合	担当者	コース
第2822回 点名「瀬音村」 (2等△721.8)	4月2日(木) 集合 参加者で決定	吉田 武	京都東IC～土山IC～鮎川登山口・・・「瀬音村」往復・・・桜見物～帰洛
備考 日帰り装備。鰻(うぐい)川の桜を見物します。			
第2823回 長尾山と 丸山の桜	5月6日(水) ～7日(木) 集合 参加者で決定	吉田 武	6日,京都(新名神・東名阪・伊勢道)尾鷲北IC～尾鷲(泊) 7日,熊野尾鷲道路～大迫IC～R42風伝TN～紀和町丸山～札立峠・・・長尾山往復・・・R311～伊勢・東名阪・新名神～京都
備考 尾鷲シーサイドビューホテルに泊まります。			
第2824回 府民 新緑観察会 (岳連自然保護委員会主催) 如意古道(弥勒寺～三井寺)	5月17日(日) 集合 AM9:00 銀閣寺参道の銀閣寺橋から哲学の道を150m南下した弥勒寺前	方山宗子 岡田茂久	弥勒寺・・・波切地藏・・・楼門の滝・・・大文字四辻・・・如意寺跡・・・灰山遺跡・・・長等山・・・三井寺・・・京阪三井寺駅 16:00頃解散
[持ち物] 筆記用具, コンパス, 昼食, 飲み物, 雨具, 登山靴, ストック, (日帰り装備)			
[参加費] 500円(参加資料代他) ※小中学生は無料(保護者同伴のこと)			
[講師] Oh! 賛山クラブ 岡本浅次郎氏 日本山岳SC協会認定 自然保護指導員 杉村忠重委員 山本憲彦委員 他			
[内容] 新緑の中を, 東山の弥勒院から三井寺までの「如意越の古道」を縦走します。 歴史と時代を超えて存在する植物や岩石などを観察しながら6時間あまりを歩きます。			
[天候] 前日18時以降のNHKTV天気予報で, 当日午前の降水確立60%以上の場合は中止。 不明の場合は担当者(自然保護委員)にお問い合わせください。			
[申し込み締め切り] 令和2年5月10日(日)までに担当者まで連絡してください。			
第2825回 京都府下 一斉清掃登山	6月 7日(日) 集合 AM9:00 京阪伏見稲荷駅	方山宗子 岡田茂久	稲荷～伏見桃山城

(備考) 昨年から担当コースが(稲荷～伏見桃山城)に変更になりました。

島津 WV 部, 京都熊笹会との合同作業になります。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

手袋, ゴミ袋は用意しています。火ばさみを持参頂ければ楽です。雨天決行です。

収集したゴミは伏見桃山城駐車場入口に集積します。

(参考) 京阪日曜ダイヤ 四条祇園駅発 8:42 (準急・淀屋橋行)～伏見稲荷駅着 8:51

JR 日曜ダイヤ 京都駅発 8:46 (奈良行普通)～稲荷駅着 8:51

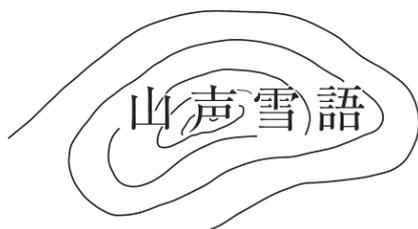
(JR 利用の場合は必ず担当まで連絡のこと)

4月の集会

日時 4月10日(金) 18:30～
場所 holly's café (ホリーズ カフェ)

5月の集会

日時 5月 8日(金) 18:30～
場所 holly's café (ホリーズ カフェ)



時の流れ

吉田 武

令和2年正月を明けてから少しづつ広がっている「新型コロナウイルス」。豪華客船「ダイヤモンドプリンセス」号の乗客や乗務員と次々に感染している。いろいろな施策を講じているが、おさまらない現状, 新年度が始まるまでに少しはおさまるだろうか心配である。

昨今, 山岳部も停滞をして居る。僕は山に対する気持ちは若い頃よりもますます濃厚になっている。

毎日PCで地図を広げて次に目指すところを検索している。しかし 体力がないために, 全く依然の登山と違った楽な登山を強いられている。困ったことではあるが, 付き合っていかなければならない。

今までに登った山の三角点は画像にして, 全て外付けのハードディスクに納めている。

比較的楽な登山をこれからはしようと思っているが, PCで探すのが大変。近畿圏, 東海, 北陸のエリア別に探し求めている。

地下鉄整備KKを69歳で退職してから月に2度位平均で登山をしているが, 地図を検索して山名がある山は, 比較的登られているが, 三角点のみの山は, ルートが非常に怪しい。地図と山勘でルートを探して登ってきたが, あまり無理をして登るつもりはない。

そして, 最近の山は, 倒木が多くて, よくルートをふさいでいる状態がある。先日も録画で取っておいた田中陽希さんの「グレートトラバース」の中の大峰奥駆けコースで, 釈迦岳の登りでの放置された木材が, 痛々しかった。家庭の燃料が電気やガスになり, 薪の需要が少なくなっている。高齢化のために山林に従事する仕事の人々が少なく, 間伐材や下草が放置されている。この間伐材が, 想定外の豪雨になると, ダムを造り, 河川を塞ぎ, 堤防が決壊をすることがある。時代の変化がもたらした災害でもある。これからは山に登るたびに, このようなことを思い浮かべながら登る事にためらいを感じる今日この頃である。

令和2年3月

「栂池スキー」 令和2年1月26日（日）～1月28日（土）

吉田 武

26日

寒波の来ないこの時期 年に1度のスキー行。高速道も日曜日なのに車が少なくスイスイと信州に入る。松本から、R147・R148と信濃大町に入っても雪がない白馬に入っても田んぼに雪がなく、ゲレンデもコース上は雪があるが、ゲレンデは土が見えているところもある。しかし、栂池スキー場は少し山間部に近いこともあって滑れそうである。

しかし、僕は昨年ペースメーカーの挿入オペをしたので、今回は温泉スキーにした。

宿について早速、近くの「栂の森湯」に入って英知を養い、カンパイ。他の3名はゲレンデに、夕方には皆で祝杯（ ^ω^ ）・・・

27日

3名は元気よくゲレンデに、僕は少し足を延ばして、中小谷の「下里瀬温泉」に行く。

広い浴槽の中に他のお客と2人、のんびりと入浴して栂池に帰り、近くの食堂でたこ焼きで一杯、最高の気分である。

夕方酔っ払って3名が、帰ってきた。ゲレンデは外国の人ばかり、特にオーストラリアの人が綺麗だったとか???

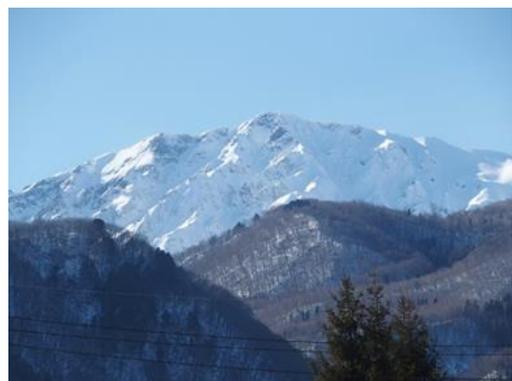
28日

今日は岡本君だけがゲレンデに行く。昨夜から降った雪が20cmくらい積もっていたが、視界が悪くホワイトアウトのために滑りにくかったとか。11時過ぎに宿を後にして帰路についた。

【参加者】 岡本君・鷺見嬢・岩本君 4名



白馬岳と千国



白馬岳



栂池の村落



宿舎「若松荘」



宿舎にて

山岳連盟自然保護委員会主催 「府民野鳥観察会」

岡田 茂久



2020年2月23日(日)、京都府山岳連盟自然保護委員会主催の野鳥観察会。8時の自宅出発時は快晴であったが、集合場所の地下鉄国際会館5番出口を出ると、北山時雨で空は薄暗く傘を思案させる天候で気温7度となっていた。

折からの「コロナウィルス」騒動でマスク着用、消毒薬持参の観察会である。それでも山岳連盟の「野鳥観察会」は人気があり、一般市民と加盟山岳会から38名、講師・委員20名の計58名と、同じ野鳥観察会で集合場所も同場所となった他団体の参加者の倍程度となっている。

天候が心配されたのは出発時のみで、後は薄日が照ったり曇ったりで、終了までうすら寒いはっきりしない天候に終始した。

それでも参加者の中には、すでに春を告げる「ウグイス」の初音である地鳴きを聞いた人もいた。地鳴きは藪の中などで「チャツチャ」と鳴く。「ホーホケキョ」はウグイスのラブソングである。

今回は日本野鳥の会京都支部から講師が3名も来て頂き、参加者は3つのグループに分かれて、それぞれに講師に付いて頂き観察会を開始した。

5番出入り口前の公園から岩倉川に掛かる宝ヶ池連絡橋を渡り、岩倉川右岸を高野川沿いに降る。

橋の上からは早々と身近な水辺の鳥である「セキレイ」や「カワラヒバ」、見事なヒスイの羽色を持つ「カワセミ(鶺鴒)」類を確認し、講師持参の「フィールドスコープ」を覗かせて頂く、我々が普段は肉眼か双

眼鏡でしか見たことのない、鳥達の鮮明な姿と鮮やかな色彩に改めて驚嘆する。

岩倉川の護岸堤沿いに歩き、高野川合流点までで引き返し、平安騎馬隊宿舎から桜の森へ、次いで国際会議場を右に見て宝ヶ池の南岸を左周りに辿る。ここまでくると家族ずれやグループの姿が多く見られ、さすが宝ヶ池は人気がある

数年前までは「おしどり(鴛鴦)」の群れが岸近くに遊弋していたが、今日は1羽が寂しそうにしているだけ、代わりに大きな「鯉」と「鴨」の群れのコラボに家族ずれが大喜び。

宝ヶ池を1周して東端に戻り国際会館駅に戻った。観察会では最終的に鳥合わせを行う。今回は珍しく「のすり」が地面すれすれをかすめ去り、水鳥ではオオバン、カワウ、マガモ、カルガモ、サギ類等をはじめ36種類の鳥が観察できた。それにしても今年は冬鳥が少ないのは、暖冬で北陸に積雪がなく、虫が捕れるので南に下る必要がないためかもしれないということである。

観察した鳥は、オシドリ、マガモ、カルガモ、コガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、カイツブリ、キジバト、カワウ、アオサギ、ダイサギ、トビ、カワセミ、コゲラ、モズ、ハシボソカラス、

ハシブトカラス、ヤマガラ、シジュウカラ、イワツバメ、ヒヨドリ、エナガ、メジロ、ツグミ、ジョウビタキ、スズメ、キセキレイ、セグロセキレイ、アトリ、カワラヒワ、イカル、アオジ、オオバン、ノスリ、ミコアイサ。

野鳥観察会では目撃した鳥だけでなく、鳴き声だけでも観察数に算定している。自然観察会は結構面白いですよ。是非皆さんも参加してみてください。

【京交山岳部参加者】方山，岡田

【第2821回例会】

残雪の北山 愛宕山

大倉寛治郎

久しく出ていなかった愛宕山・例会である。担当者井戸さんに参加と同乗のお願いをして、当日は花園駅前バス停で8時20分に井戸さんの車に同乗する。堀田さんも西院で乗られていた。集合場所清滝へ、駐車場には登山者の車の列があった、駐車料金も1200円に値上がりしていた。表参道鳥居前には我々以外には例会参加者は見受けられないので、本日の山行者は3名で“残雪の北山愛宕山”を登ることになる。

写真を撮りスタートする。表参道，水尾別れ，愛宕神社と登る。

途中の二十五丁目三合目[茶屋跡]小屋は台風26号による被害に遭い木が一本小屋に倒れた。愛宕研究会会員の方々によって、その倒木と周囲の木を利用してベンチ，テーブルが設置されていた。又，参道も皆様の努力によって荒れた道，階段，倒木等も処理されており，そのお陰で苦勞することなく愛宕神社へ参ることができた。

神社の温度計は気温0度で天候は晴れでした。神官の方に愛宕神社ホームページ掲載の写真を写してもらおう。

残念ながら“残雪の北山”ではなかった。少し風が強かったが気持ちいい山行でした。

階段下の休憩小屋まで戻り昼食後，少し雪交じりの風舞う中を，往路下山清滝駐車場に戻る。

【参加者】井戸澄夫，堀田 剛，大倉寛治郎

【コースタイム】清滝表参道 8：55～愛宕神社 11：45～12：45 清滝駐車場 14：25



清滝登山口



山頂 愛宕神社

【個人山行】令和2年2月19日

点名 「寺尻」・「安養寺山」

吉田 武

天気予報で 晴マークが出ているので、急遽、三角点探しに車を走らせる。滋賀県日野町寺尻にナビを合わす。

高速道、蒲生S I Cで降りて蒲生郡日野町寺尻に向かう。近江鉄道日野駅・内池・上野田と青春時代にバイクで走っていた時のことを思う。松尾からR307を走って木津大橋を過ぎてすぐに左折して寺尻に着いた。

大きな工場の近くに三角点があるので、工場を探して門の前で駐車した。小さなピークが見えているが、鹿除けの柵が張り巡らされているので、柵の扉を探すのに時間がかかった。

急斜面を10分程登ったら地面に隠れるように三角点があった。あまり訪ねる人がいないような三角点だった。

次は栗東市の安養寺。R307 グリーンバイパスを走り水口からR1で安養寺から林道を走らせて標高200mで行き止まりだった。踏み跡を150m程のぼったら三角点があった。

写真を写して下山。車がターンできないので仕方なく狭い林道を500m程バックしなければならなかった。今回もドライブ気分で三角点にタッチができました。

【参加者】 単独



点名 寺尻



点名 安養寺山

【個人山行】令和2年3月12日

点名 日野松尾町 2等三角点 229.8m

吉田 武

天気が良さそうなので早々に家を出た。京都東I Cから蒲生S I Cで降りてR477を忠実に走り、松尾の十字路に着いた。

僕が田舎に住んでいた時に、バイクでよく走った道路で懐かしく感じた。日野町工業団地を右折してT字路の広場に駐車して地図を見て登りだす。この丘は以前来たことがあり、三角点を探したが、ぬかるみのために退散したことがあるところで、今日は何としても三角点を探したかった。

昨日の雨で少しはぬかるんでいたが、笹藪を漕いで登って行った。尾根上は少し踏み跡があったが、目標としている三角点までは藪漕ぎである。比較的疎林を探して進んだが、やはり楽はさせてもらわなかった。遠回りをして30分でめぼしいピークの手前まで登ったが、ますますブッシュが深く、苦労をしたが、やっと笹に隠れたところにブッシュに囲まれて三角点があった。

帰路、日野町音羽にある「音羽城跡」を見学して、R8号安土城跡の近くの沙沙貴神社に参拝して帰った

【参加者】他1名



例会報告(まとめ)

例会 No.	目的地	天候	月 日	担当者	参加者	記 事
2819	樽池スキー	晴れ	令和2年 11月24日(日)	吉田 武	岡本義弘, 鷺見壽末子 他1名	別項詳報
2820	府民 冬の野鳥観察会 (岳連自然保護委員会)	曇り	令和2年 2月23日(日)	方山宗子 岡田茂久		別項詳報
2821	愛宕山	晴れ	令和2年 3月15日(日)	井戸澄夫	大倉寛治郎, 堀田 剛	別稿詳報

雑 報

△△△ 2020年2月の集会

日 時 2月13日(木) 18:30~
 場 所 holly's café (ホリーズカフェ 烏丸四条西入る)
 出席者 吉田, 岡田, 大槻, 大倉, 方山, 森本, 井戸 7名
 内 容 例会結果, 例会予告, 岳連関係報告ほか

△△△ 2020年3月の集会

日 時 3月18日(水) 18:00～
場 所 holly's café (ホリーズカフェ 烏丸四条西入る)
出席者 吉田, 岡田, 大倉, 方山, 森本, 井戸 6名
内 容 例会結果, 例会予告, 岳連関係報告ほか
森本氏が88歳になったので, 山岳部としてお祝い
山行を企画する。(担当 松田, 大倉)
備 考 3月18日に職員会館「かもがわ」で総会を行う予定でしたが,
新型コロナウイルス流行の影響で中止し, 3月の集会のみを
行いました。2019年度山岳部総会は後日, 別途開催します。

△△△ 他山岳会の会報(受贈分)

京都山岳, 趣味の登山, 比良山岳, 木雞

△△△ 2020年度日山協山岳共済会の山岳遭難・捜索保険について
申込希望者は10名でした。3月20日に申込書を送付しました。
4月に保険証が届きますので, 別途お渡しします。
連絡先: 井戸澄夫

△△△ 部報発送担当からのお知らせ

職場の異動に伴い, 部報の発送先, 発送方法に変更がある場合は, 必ず部報発送担当者
(松田) まで連絡してください。

※パソコンに部報データを送信することもできます。送信希望の方は, パソコンのメール
アドレスを部報発送担当者に連絡してください。

△△△ 部費の徴収について

山岳部費については2019年度から徴収せず, 山岳部の活動は内部留保金で運営して
います。2019年度に既に納入された方には別途返却いたします。

《新入部員募集中》

令和2年4月1日

京都市右京区太秦下刑部町18

京都市交通局内

京 交 山 岳 部

<http://kkmc.web6.jp>